

第3学年だより

- 「自走」 夢の実現のため、自らの力で未来を切り拓く生徒
「自学」 主体的に学び、生涯にわたって学び続ける生徒
「自愛」 心身ともに健康で、人権感覚に優れた生徒
「自関」 郷土に誇りをもち、夢を語れる生徒

飛翔

第6号 令和4年9月1日(木)

42日間の夏休みが終わりました。今年の夏休みは、新型コロナウイルス感染症の第7波と同時期に始まりました。そんな中でも、3年ぶりの真岡夏祭りや灯ろう流しが開催され、各種大会やコンクールも制限はあるものの予定通り実施されました。この夏休みに多くの生徒が部活動を引退し、受験生として勉強を頑張りはじめたことと思います。生徒たちにとって、これまでの約15年間の人生の中で、最も勉強をした夏休みとなったはずですが、家族や友だちとの会話の中にも、「高校」、「受験」、「入試」などの言葉が出てくる機会が多くなっているのではないのでしょうか。8月24日(水)に実施した実力テストでは、これまで以上に真剣にテストに臨む生徒たちの姿が見られました。



さて、今日から第2学期のスタートです。2学期は、ひがし野祭と合唱コンクール、駅伝フェスティバル等の大きな行事の他、進路説明会や三者面談など、高校入試に向けての行事も予定されています。定期テストや実力テストなど、毎月のようにテストも予定されています。いよいよ高校入試に向けて受験勉強を頑張るときです。1年間で最も長い2学期ではありますが、気がつくと、あっという間に2学期が終わり、入試の日がやってきます。学校でも家庭でも、自分の希望する進路実現に向けて、充実した時間の使い方をしていってほしいと思います。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

9月の行事予定

1日(木)	始業式	16日(金)	学校司書来校 図書館開放
2日(金)	学校司書来校 図書館開放	19日(月)	敬老の日
5日(月)	口座振替日 衛生検査 SC来校日	20日(火)	弁当の日 3年実力テスト 教育実習開始(15日間)
6日(火)	3年読み聞かせ	21日(水)	全校朝会
7日(水)	安全点検 職員会議	23日(金)	秋分の日
9日(金)	全校漢字テスト 学校司書来校 図書館開放	26日(月)	SC来校日
13日(火)	学校開放日 いじめアンケート	27日(火)	いじめアンケート
14日(水)	3年朝会 委員会活動	28日(水)	表彰伝達 芳賀地区音楽祭
		29日(木)	いちご一会とちぎ国体本大会 (~10月11日)
		30日(金)	学校司書来校 図書館開放 生活アンケート

第2学期学級委員紹介

2学期の学級委員を紹介します。2学期は合唱コンクールや駅伝フェスティバルなどの行事があり、クラスで盛り上がる場面が多くなります。中学3年生の行事は、大きな思い出に残るものになるはずですが、「受験は団体戦」と言われます。生徒一人一人の志望する進路先は異なりますが、それぞれの志望校合格に向けて、分かる生徒は分からない生徒に教えたり、互いに励まし合ったりしながら、クラスでより一層の絆を深め、みんなで力を合わせて頑張っていってほしいと思います。

	3年1組	3年2組	3年3組	3年4組
学級委員長				
副委員長				
副委員長		名前は削除してあります。		
副委員長				

入試に向けて 勝負の2学期

部活動を引退して本気で受験勉強を始めた生徒や夏休みから塾に行き始めた生徒、毎日のように図書館に通った生徒など、入試に向けての勉強が進んでいるところだと思います。

今日から始まるこの2学期は、テストの点数が大きく伸びる時期です。クラスの雰囲気が変わり、昼休みに勉強する生徒も出てくる時期です。家庭学習の時間も増えるはずですが。この勝負の2学期に、どれだけ頑張ったかが今後の進路選択に大きく影響することになります。この大切な2学期を充実したものにし、時間を大切に過ごして欲しいと思います。

進路説明会があります

10月13日(木)に進路説明会があります。この日は、私立高等学校や県立高等学校の入試手続き等に関する説明、特色選抜入試に関する説明等を行う予定です。お子さんの高校入試に関わる大切な説明となりますので、できるだけ親子での参加をお願いします。

また、入試に関わる三者面談を10月24日(月)から予定しています。後日、担任から希望調査が配られると思いますので、よろしくお願いします。



「ありがとう」大切なこと

休憩時間のことです。子どもたちと話していると、草刈り機の音が聞こえてきました。その日は、地域のシルバーさんが学校の周りの草を刈ってくださる日でした。窓の外を見てみると、学校近くの子どもたちもよく遊ぶ丘の斜面を刈ってくださっているところでした。あんな所までありがたいなと思って見ていると、「どんどんきれいになりよる!」、「すごい!」と子どもたちも窓のところに集まってきました。そして、1人の子が突然「ありがとうございますーす!」と叫ぶと、周りの子たちも次々に「ありがとうございますーす!」と叫び始めました。

校舎からは少し遠かったので、声が届いたかどうかは分かりません。でも、きっと子どもたちの思いは届いたのではないかなと思います。

刈ってくださることを当たり前と思わず、自分たちの心からの「ありがとう」を伝えようとする子どもたちの姿に、私の心も温まりました。

(広島県教育委員会ホームページより)